

神奈川ウォーキング参加 H25-19

平成の巡礼古道 衣張山を歩く



衣張山頂上(120, 6m)

2014 1 8

日時 : 平成26年1月8日(水)

集合 : 鎌倉駅八幡宮側 10:00

コース : 鎌倉駅→小町大路→金沢街道→岐れ道→大御堂橋→平成巡礼古道→衣張山→こども自然ふれあいの森→巡礼古道→旧華頂亭→報国寺→田楽辻子の道→八幡宮<解散> 13:30 12,000歩

<希望者> 鶴岡八幡宮→巨福呂坂→扇が谷(浄光明寺裏山)→浄光明寺→鎌倉駅
19,000歩(伊藤自宅含め21,000歩)

参加者 : 仲L・勅使河原SL・平嶋・神谷・菊池・熊島・関水・中村・平野・小林・河野・小島・佐藤秀
・福土・清水修・落合・山川・伊藤真・<一般: 亀園・草野・高橋> 合計21名



【ガイドマップ】(詳しい地図は申しから渡された地図と、宇津宮小路・田楽辻子の道、桜道の説明があります)



【宇津宮小路】

～鎌倉幕府の栄華をたどる～

【田楽辻子の道】

～足利氏の足跡を歩く～

【桜道】

～石畳の並木を歩く～

数十回鎌倉に来ていますが、初めての小路でした。

「丸山定夫の碑」



【妙隆寺】鎌倉七福神「寿老人」

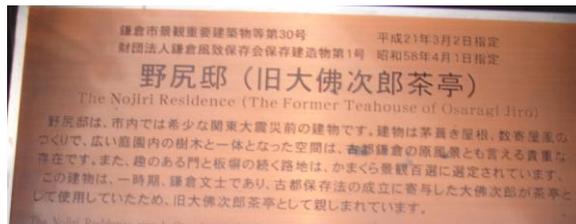


妙隆寺門前で、平野さんによるストレッチとニコニコ体操(男女交互に輪になり、肩もみしてすぐ仲良しに)

申しからコース説明。



←一般参加の3人(亀園・草野・高橋)の紹介





【岐れ路】



【田楽辻子のみち】



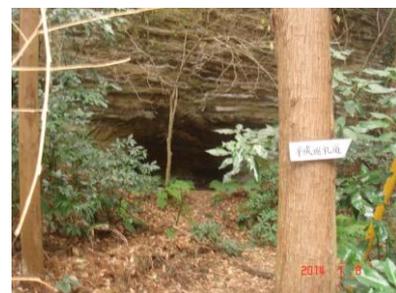
【滑川】



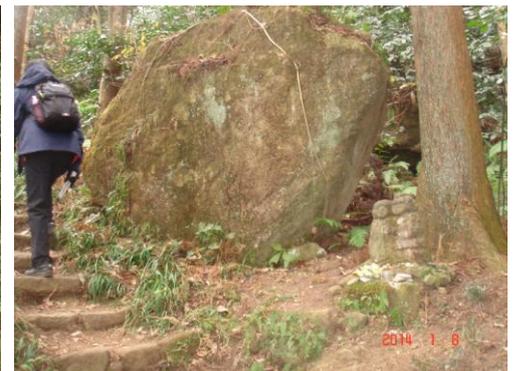
【平成巡礼道】



【大御堂橋】



【衣張山】に登っています。
シダが道の両脇にあります。
大きな岩の前にかわいいお地蔵さんが並んでいます。
衣張山120,6mh山頂到着
11:00 5,000歩



【衣張山からの眺望】今日は曇りで富士山は見えません。参考までにP Cから引用させて載きました。↓



衣張山からは緩やかな下り坂。↓大きな岩にへばりつく木、逆に根こそぎ岩からはぐれ倒れた木。



【こども自然ふれあいの森】11:30~12:00 早めの昼食。トンビが芝生の上で弁当食事中の熟女連をめぐらして、数回急降下するも、アタック出来ず。KWC 熟女は強い！ 「蠟梅の花」



ここから降ります。

車道に出て【旧華頂宮邸】に向かう。12:05~12:20 昭和4年華頂博信伯爵邸として建てられた。



この庭園はいつも綺麗に手入れされています。フランス式庭園です。



自然の崖をうまく利用された庭園とまだ残っていた紅葉↓

【報国寺】赤い帽子を被った地藏さん



●宗派 臨済宗建長寺派
●山号寺号 功徳山報国寺
●建立 建武元年(1334)
●開山 天璋徳広(仏乗禅師)
●開基 足利家時

報国寺

HOKOKUJI TEMPLE
報国寺
三浦平次(報国寺)型

足利、上杉両氏の菩提寺として栄えました。開山は五山文学を代表する天岸慧広(仏乗禅師)です。仏乗禅師は、中国より招聘された円覚寺の開山・無学祖元に師事し、のちに中国へ渡って修行した高僧です。開山著と伝えられる「東峰集」や、自ら使用した「天岸」、「慧広」の木印は国の重要文化財で、鎌倉国宝館に保管されています。五宗竹の竹林が有名で、竹の寺とも言われています。

足利、上杉両氏の菩提寺として栄えました。開山は五山文学を代表する天岸慧広(仏乗禅師)です。仏乗禅師は、中国より招聘された円覚寺の開山・無学祖元に師事し、のちに中国へ渡って修行した高僧です。開山著と伝えられる「東峰集」や、自ら使用した「天岸」、「慧広」の木印は国の重要文化財で、鎌倉国宝館に保管されています。五宗竹の竹林が有名で、竹の寺とも言われています。



竹林で有名ですが今日は入りません。



↑報国寺山門前で集合写真。「田楽辻子の道」を通り、金沢街道から石段を登り【杉本寺】↓山門まで行く。



天台宗大蔵山。
十一面観音像三体が御本尊。(中央166.7cm、右142cm、左153cm)

裏山は「杉本城跡」坂東・鎌倉三十三ヶ札所第一番札所。鎌倉最古のお寺。

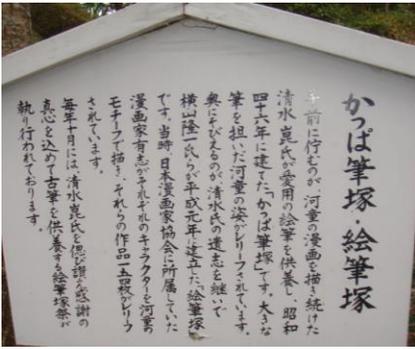
【荏柄神社】1104年創建。源頼朝が鎌倉幕府開府に当たり、鬼門方の守護社として造営。更に徳川家康が豊臣秀吉の命で本殿を造営。本殿は鶴岡八幡宮旧若宮を移築。大宰府天満宮、京都北野獲天満宮とともに、日本3



大天満宮の一つ。
←漫画家清水崑を中心とする「かつぱ筆塚」
仲さん&熟女塚にピッキリ!

蠟梅

「かつば筆塚」から本殿(左)を見る



「大銀杏」 ↓ 荏柄神社を出て、右に「桜道」を歩き【源頼朝の墓】に向かう、地元の人に「行き止まりですよ」と言われたが、平島さん崖に向かって歩く。伊藤も保証。抜け道がありました。崖穴の石像、石碑の座は面白い。



清泉小学校の裏山（大倉山）中腹の1189年「法華堂」が建ててられ場所、大倉幕府を見下ろす所が墓所。

【源頼朝の墓】 ↓ とその石段を降りたところが、【白旗神社】 ↓ で平野さんによるクールダウン。13:25



鶴岡八幡宮まで歩き、ここで解散。13:00 12,000歩 まだ雨も降っておらず時間が速いので、歩き足りない希望者で、仲し御推奨の、浄光明寺裏山へ上る。殆どの人が参加。KWCやはりウォーキングが目的です！ アフターではありません！



鶴岡八幡宮の「さざれ石」

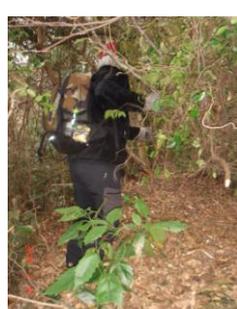
【第2部】 鶴岡八幡宮→巨福呂坂切通→青梅聖天社→浄光明寺裏山（扇が谷）→冷泉為相墓→綱引地蔵菩薩→稲荷神社→浄光明寺→鎌倉駅

「皆さん手袋をして下さい」 青梅聖天社の急な石段を登りその裏山に道はある。その後笹藪をかき分け進む。



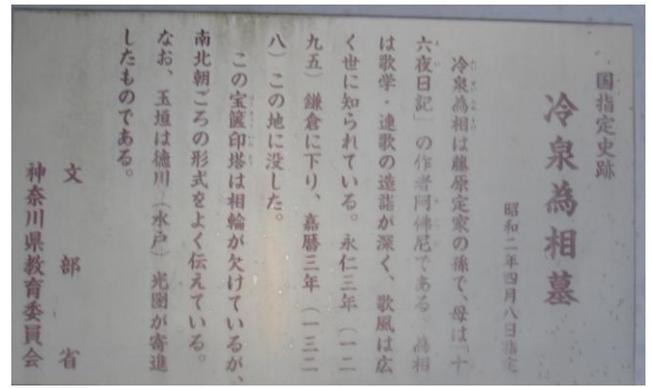
笑顔でいきます！

仲L「1人で浄光明寺裏まで下見しましたが、抜けられなかったので、そこから引き返す予定です。」



仲L持参のロープも使用する急考配もあり、そのうち石畳が敷かれ道に出ました。お寺の境内裏山でしょう。伊藤「どこかに抜け道があるはず」といった手前、先導して落ち葉や、枯れ木を取り除き進むと、行き止まり柵がありました。「冷泉為相墓」です。なんとか潜り抜けると、「綱引地蔵菩薩」の洞窟のある広場で、浄光明寺へ下りる石段見つけ、そこには仲Lが言われていた、扉に鍵がかけられ、お寺を見下ろすも人影見えず。一旦戻りもう1つの石段を行くと稲荷神社がありました。熟女2人の応援を得て、石段を降りて様子を探って戴き、民家の道に出られ「OK」サイン。後戻りせず抜けられて、ホッとしました。

【冷泉為相墓】はこの洞窟↓の上、皆さん待機している柵の中。【綱引地蔵菩薩】



お助け頂いた、浄光明寺の隣、「綱引地蔵菩薩」の下にある、【稲荷神社】感謝！感謝！厚くお礼申し上げます

【浄光明寺】：真言宗泉湧寺派。泉谷山 1251年北条長時開基、開山は真阿 裏山は扇が谷（おおぎがやつ）
 【アフターウォーク in あじたろう】2室に分かれましたが途中入れ替えもあり、楽しく明るくやりました。



この後仲Lに感謝の意をこめて有志で2次会、「わたみ」に場所替え、日本酒で祝杯。健康的時間に帰りました。

編集後記：年末年始12/27（金）～1/4（土）、入れ替わり4家族来訪宿泊、最大16人の接待役。飲み過ぎメタボ対策でウォーキングに行きたいが、1/9（木）定例ゴルフ。天気予報を見ると1/8（水）夕方から雨で、1/9（木）雨予報で、伝助申し込み。仲Lの日頃のお心掛けが良いせいで、雨にも降られず、温かく、無事終わりました。鎌倉は別のグループを含めよく行ってありますが、今日の仲コース、「小路歩き」と、「第2部チャレンジ・扇が谷」は最高でした。お一人で下見をされ、詳しい資料、ロープ持参を含めての準備に厚くお礼申しあげます。第2部では先導役応援のお2人の熟女さんにもお礼申し上げます。

最近の天気予報はあてにならず、翌1/9（木）朝、雨降らず、「ゴルフ行くぞ」の連絡入る。今年練習もせず初打ち、「100叩きの刑」覚悟で行きましたが、ウォーキングのお陰で？刑は免れました。1/11（土）平野L【関東ふれあいの道・弘法大師と桜の道】行事連続ですが、メタボ対策に努めたいと参加伝助インプット。よろしくお祈りします。

いつもの拙いボケ防止日記帳「メモ&写真」です。失礼な記述や誤記あるかもしれませんが悪しからず。人物を写真を含め、詳しくは素晴らしい小島レポートを参照下さい。